

ズーラシアで初めて!!

## スマトラトラの繁殖に成功!!



母親のデルと赤ちゃん



生後 13 日目の赤ちゃん

よこはま動物園ズーラシアでは、8月4日(月)にスマトラトラの赤ちゃんが2頭(性別は不明)誕生しました。

赤ちゃんの両親ガンター(オス)とデル(メス)は、スマトラトラの国際的な保全計画の一環として、それぞれ国際種管理計画(※)により入園しました。

ズーラシアでは、開園当初からスマトラトラを飼育し、繁殖を目指していましたが、**15年目で初めて繁殖に成功しました**。また、横浜市内の動物園でのトラの繁殖は、1996年10月の野毛山動物園でのアムールトラの繁殖以来、18年ぶりです。

出産したデル(7歳)は、今回が初めての出産となります。デルは初めての子育てにも関わらず、落ち着いており、赤ちゃんもしっかりとお乳を飲んでいきます。

◆公開日は決まり次第改めてお知らせします。公開までの間は、当園 YouTube 公式チャンネルでの動画配信およびホームページ内のブログ「飼育日誌」にて近況情報を近日中に公開する予定です。

### ※スマトラトラの国際種管理計画(GSMP)

スマトラトラはインドネシアのスマトラ島のみで生息するトラで、野生では400から700頭程度といわれています。そのため世界動物園水族館協会(WAZA)が、2008年に国際種管理計画(GSMP)の対象種にスマトラトラを選定し、世界中の動物園が協力して種の保存に取り組んでいます。

## 【参考資料】

### ●両親について

父親:ガンター(2006年5月24日アメリカ、ナショナル動物園生まれ)。

2012年3月29日入園。

母親:デル(2006年9月14日イギリス、チェシントン動物園生まれ)

2011年6月17日、オランダ、バーガーズ動物園より入園。

### ●スマトラトラについて

英名	Sumatran Tiger
学名	<i>Panthera tigris sumatrae</i>
分類	食肉目ネコ科
生息地	スマトラ島
形態	体色は茶色味が強く、黒い縞模様があります。 小型で、体色に頬の毛が長いのが特徴とされています。 他の亜種より縞の量が多く明瞭で、肩背部より後は2本ずつの束になっています。
繁殖	3～4歳で性的に熟成。メスの発情は約40日毎。妊娠期間は100～109日。1産1～4子。
生態	熱帯雨林の森の中で単独で住んでいて、メスはおよそ2,000haの縄張りを持ち、これに重なる形でオスはおよそ5,000haの縄張りを持っています。 シカやイノシシなどの大型草食獣、サルやウサギなどの小獣、クジャクなどの鳥類のほか、魚や昆虫類まで捕食するといわれています。
当園での餌	馬肉・鶏頭・レバー(肝臓)・ハツ(心臓)・鶏ガラ等
ワシントン条約(CITES)	附属書I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合(IUCN)レッドリスト	絶滅危惧IA類(CR) ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
当園飼育頭数	4頭(オス1、メス1、不明2) ※今回誕生した子を含む
国内飼育頭数	6園16頭(オス6、メス8、不明2) ※2014年8月4日現在

### ■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入園料: 大人600円、中人・高校生300円、小・中学生200円、  
小学生未満無料(毎週土曜日高校生以下無料)

◆開園時間: 9:30～16:30(入園は16:00まで)

◆休園日: 毎週火曜日(祝日の場合は翌日) ※10月は無休

◆交通: 相鉄線「鶴ヶ峰」・「三ツ境」駅、JR 横浜線・市営地下鉄「中山」駅から

「よこはま動物園」行きバスで15分、「横浜駅」から「よこはま動物園」行きバスで1時間

◆URL: <http://www2.zoorasia.org/>

◆住所: 横浜市旭区上白根町1175-1

◆問い合わせ先: 045-959-1000